

本年もよろしくお願い致します

2024年
1月号

Ange での防災について

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

新年早々、能登地震、日航機事故と悲しい出来事が相次ぎ、お正月の和らいだ雰囲気が一変しました。被災地の皆様にはお見舞い申し上げます。

ジュの活動として、豊中ゆめ基金の助成を頂いて防災フェスを行いました。運営者も含め61名の参加者でした。体育館において、避難所受付、避難所設営、ヘルプカード、防災食の4ブースをじっくり体験してもらいました。参加者は4ブースの内容を聞き、自分の行きたいブースを選んで参加しましたが、ほとんどの方が他のブースも見たと感想を残されました。活動も今年で4回目、そしてこの内容で助成金をいただけるのが最後の回でした。しかし、参加された自治会会長さんや地区の福祉委員長さんが今後も続けていく必要があるのでは是非、一緒にやりましょうとお声掛けくださいました。

能登地震でも報道されていますが、豊中市においても防災直後避難所は開設されますが、運営をするのは市の職員でもボランティアでもなく、自分たちです。家が崩壊してしまったら避難所に行くしかありません。今までの報道では、障がい児・者は避難所に行けず車中泊を繰り返していたり、半壊している危険な家に住み続けることを余儀なくされています。だからこそ、子どもたちがAngeに来所している時間帯に被災した場合、避難所で少しでも心地よく過ごす為に、避難所生活について学んだり、地域や保護者の方達と一緒に防災について学んできました。地震はいつ起こるかわかりません。そのために心と物資の準備を行うことは避難生活を大きく左右します。

能登地震の避難所では水が足りない事とトイレに困っている報道がありました。皆さんの自宅では家族のトイレ何日分確保できていますか？避難所には子どもたちを連れて行ったことはありますか？食料は何日分ありますか？水は？…今一度、お家の避難物資や備蓄を見直してみませんか？

※2月22日10時～に毎年恒例の防災カフェを行います。今年は避難所クイズ、避難所のテント設営、防災食作りを行います。実際の避難所を体験できる貴重な機会となっています。是非、ご参加ください。

郡 奈美

Ange クリスマス会

12月22日(金)に箕面市の縮スポーツセンターでAnge・Angewest 合同のクリスマス会を行いました。皆で歌を歌ったり、劇やダンスの披露があったりと、1時間ほどの会ですがプログラムは盛りだくさん。劇ではAngewestで人気の「かみなりどんがやってきた」を皆に見てもらったwestの人たち。本番まで何回もお部屋で練習したし、一人ひとりがいろんな役に挑戦して物語を楽しんだのですが、いざ本番になるとお客さんの多さに緊張して固まる人が続出！いつもなら自分で動くところも、全部言えるセリフも吹っ飛んだようでした。それでも最後まで劇をやりきり、達成感に包まれている表情をしているのを見ると、良い機会が持てたと思う指導員でした。会を締め付けてくれるのは服部のダンスチームです。「なにわ男子」の曲をメドレーにして、何度も練習を重ねた今年卒業生とその取り巻きたち(指導員)が踊って会場を盛り上げました。舞台上に上がらない人も観て聴いてるだけではなく、一緒に踊ったり歌ったりして楽しんだクリスマス会でした。

おやつには
クリスマスケーキ！

アンジュのお正月



じゃじゃーん！完成！

楽しくていっぱい
走っちゃおう♪

よーし、今年は
この絵にしよう！

ぼくは風よりも
犬派なんだ…！

年明けはAnge恒例の風作り&風あげ。たくさんあるイラストの中から自分の好きな絵・色を選び、風にし写し描いていきます。中には丁寧に色を塗り、気付けば20分かけて塗っていた子もいました。毎年風を作っているの、「ここだっけ？」と先生に確認しながら竹ひごや風の足をつけたりとなんとなく作り方を覚えている子もいたり、いなかったり…笑
風ができあがると部屋の中で風を持ち、走り出す子もいました。風あげの場所は今年もふれあい緑地まで歩いて行きます。到着しいざ風あげ！と思いきや、近くにドッグランがありそのままドッグランへ吸い込まれていく子もいました。風あげは風がある日は走らなくてもいいのですが、風を持って全力で走る子、風を引きずってお散歩している子、高くあがった風を見上げる子とそれぞれ風あげを楽しんでいます。